

学術講演会

テーマ: Don't Mind the Gap: Using Technology to Empower English L2 Translators

(英語母語話者でない翻訳者のための支援テクノロジー)

翻訳業界では、L1へ翻訳することが標準となっています。例えば、日本語から英語に翻訳する場合は英語ネイティブの翻訳者が行います。しかし近年、英語L1翻訳者の不足は深刻化しています。そのため英語L2の翻訳者が仕事をすることもあり、依然としてL1とL2の間には語学能力の差があるのは事実です。本講演では、このギャップを埋めるべく、L2翻訳者を支援するためのテクノロジーについてお話しします。具体的にはWeb as Corpus (コーパスとしてのウェブ)の考え方を紹介し、英語を母語としない翻訳者をいかに支援し、どこまで英語母語話者の実力とのギャップを埋められるのかを考えます。

対象:学部生・大学院生・教員

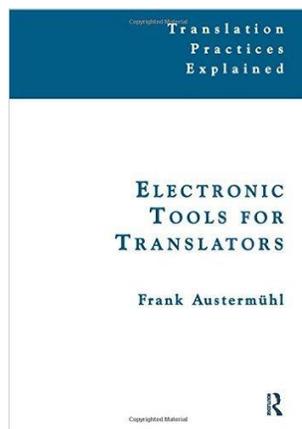
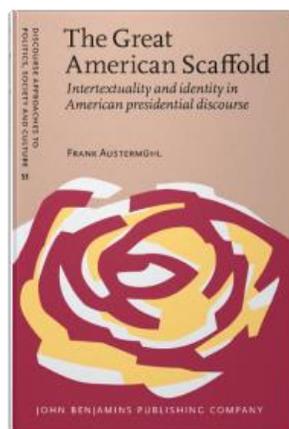
日時・場所

2018年
5月11日(金)14:40~16:10
第1学舎1号館 A602

講師

Dr. Frank Austermuehl
アストン大学教授

Professor of Modern Languages with a chair in Translation Studies at Aston University in Birmingham, UK



Frank Austermuehl氏は、現代言語学部 翻訳学科長で、翻訳学、翻訳テクノロジー研究、談話分析の研究を行う。著書に、The Great American Scaffold (John Benjamins 2014)、Electronic Tools for Translators (St. Jerome 2001) などがある。

お問い合わせ

関西大学外国語教育学研究科

<http://www.kansai-u.ac.jp/fl/graduate/index.html>